

墨田区議会

# 自由民主党会派報

発行  
 墨田区議会自由民主党  
 墨田区吾妻橋1-23-20  
 発行責任者 出羽邦夫  
<http://jimin-sumida.jp/>  
 墨田区議会自由民主党のホームページを  
 リニューアル致しました。  
 ご意見・ご要望をお待ちしております。

## 謹賀新年

### 本年も宜しくお願いいたします

私たちが区議会は、議会の権能を最大限に発揮し、活発で開かれた議会運営に努め、本区が安心して住み続けることができる、明日に夢と希望を抱けるまちとなるよう、全力で取り組んでまいります。本年が、皆様にとって、より良い年になりますことを心から祈念いたします。

融不安の高まりから、日本経済の先行きに不透明感が増し、中小零細企業を取り巻く環境がますます厳しものとなりました。一方、墨田区では、新タワーの建設工事が着工され、墨田区の将来を見据えた国際観光都市づくりがスタートした年でもありました。さて、迎えた本年は、昨年引き続き財政基盤のさらなる強化に努めるとともに、子育て支援、障害者・高齢者支援、防災対策の充実はもとより、新タワー関連事業や産業振興施策を積極的に推進し、皆様の切実な願いである「安心・安全」なまちすみを現実化していかねばなりません。



墨田区議会議長 西原文隆

新春を向かえ、区民の皆様のご健康とご多幸をお喜び申し上げます。また、新成人となられる皆様に心からお祝いを申し上げます。昨年は、生活全般にわたる原材料の高騰により国民生活に深刻な影響があり、また、世界的な金融不安の高まりから、日本経済の先行きに不透明感が増し、中小零細企業を取り巻く環境がますます厳しものとなりました。

私たち墨田区自由民主党議員十四人は、本年も協力して「人が輝くいきいきすみだ」の実現に向けて、確かな一歩を進めてまいります。区民皆様の一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さらには、少子高齢社会の当面の課題、保育園待機児童、特別養護老人ホーム待機者の早期解消に努め、安心して子どもを育て、豊かな老後がおくれる墨田区づくりを進めてまいります。そして、何よりも緊急の課題である「景気対策」には、国・都・区との連携を図り、我がまち墨田区を守っていきます。



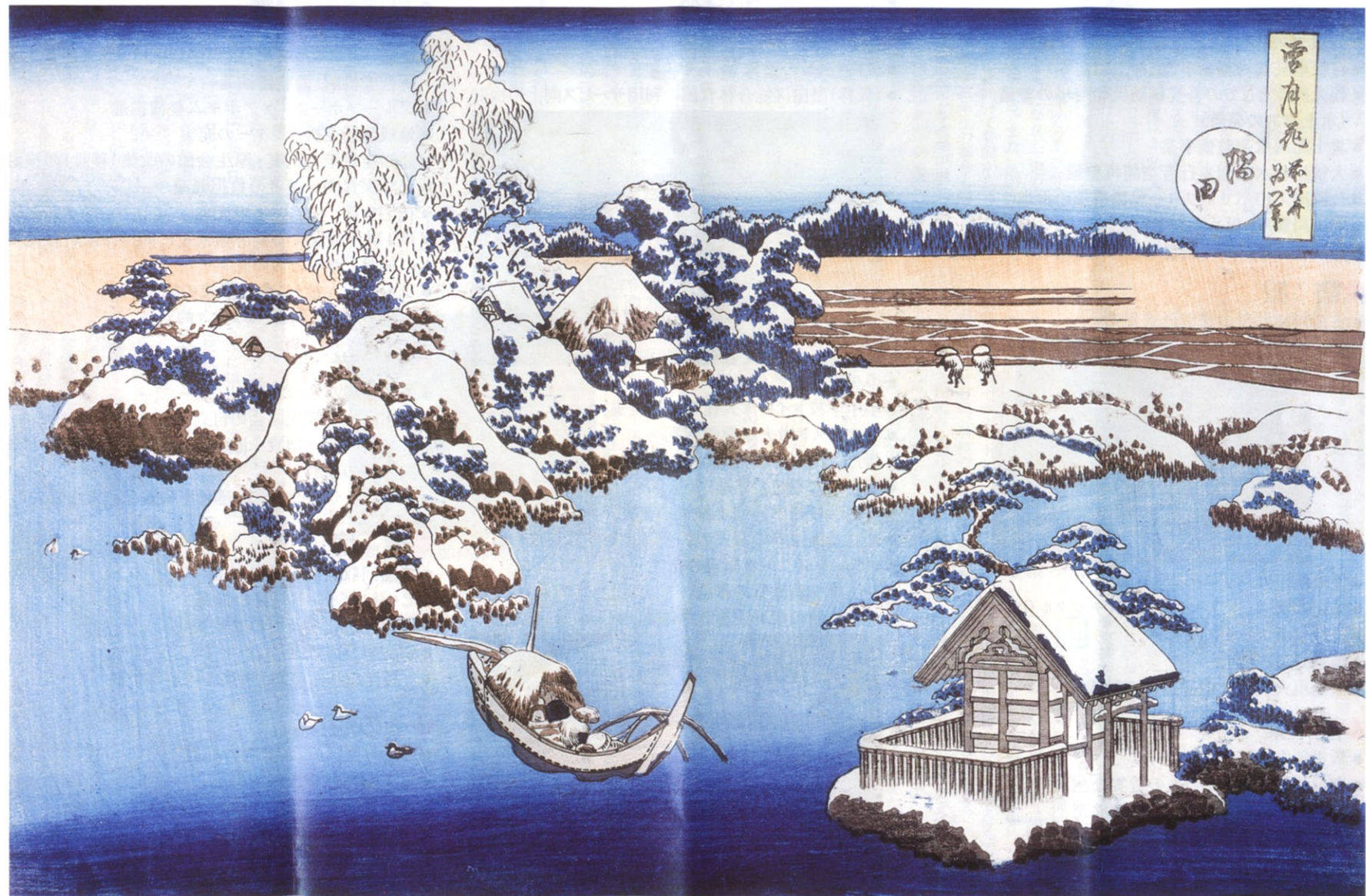
墨田区議会自由民主党幹事長 出羽邦夫

私たちが区議会自由民主党の議員団は、墨田区各地域の区民の皆様、町会・自治会、各業界団体の推薦、要望を受けて選出された十四名の議員で構成されており、それぞれが常任委員会、特別委員会、各種付属機関

## 年頭のご挨拶

## 葛飾北斎

(1760～1849)は、江戸本所割下水(現・亀沢)に生まれ、幼少より享年90歳まで絵師として苦勞を重ね、森羅万象を描きました。墨田区では、その偉業を後世に伝えるため『仮称・北斎館』の建設を予定しています。



墨田区所蔵「雪月花 隅田」

# 構想から行動へ 我が会派の要望

私たちが墨田区議会自由民主党は、墨田区の21年度予算編成にあたり山崎区長に対し次のような要望をいたしました。

## 重点要望

- 一、財源の確保
- 一、23区清掃一部事務組合の運営効率化
- 一、新タワー・観光まちづくりの推進  
(区内全域への波及効果)



(東武鉄道提供)

- 一、長寿医療制度の着実な運用
- 一、統合新図書館建設と利用者サービスの向上
- 一、子育て支援施策の強化  
(待機児童の解消)
- 一、特別養護老人ホームの建設推進  
(待機者の解消)
- 一、四年制大学の誘致促進
- 一、墨田総合保健センター建設の検討
- 一、統合学校跡地の計画的活用
- 一、中小企業への景気対策
- 一、タワー関連企業からの支援金確保
- 一、鹿沼市との友好協定
- 一、環境宣言区の提唱  
(やさしいまち宣言10周年に合わせて)

## 施策ごとの要望

### ◆まちづくり

- 都市計画マスタープランの推進
- 景観まちづくりの推進
- 住宅マスタープランの推進
- 押上2号踏切の解消推進
- 京成押上線立体化事業の推進
- タワービュー通りの堅川までの延伸
- 京島地区まちづくり事業の推進
- 曳舟駅周辺地区整備事業の推進
- 鐘ヶ淵周辺地区防災都市づくり事業の推進
- 不燃化促進事業の拡充
- 建築物耐震改修等支援事業の拡充
- 分譲マンション管理組合事業等の支援事業
- 自転車駐輪場整備事業(押上駅前等)
- 観光拠点としての吾妻橋防災船着場の整備(水上バスの発着)
- 北十間川水辺整備事業
- 大横川親水公園歩行者空間再整備
- 公園出入口バリアフリー整備事業の推進
- 隅田川艇庫(仮称)建設事業
- 地域プラザ事業の推進

### ◆防犯

- 各消防団詰所の建設助成促進



向島消防団第7分団詰所

- 地域防災リーダーの育成・増員
- 防災情報ネットワークの整備(デジタル化)
- 地域安全マップの拡充
- 地震対策の強化
- 家庭用火災報知機設置への助成

### ◆産業

- 新規創業支援の促進
- 商業活性化プログラムの着実な推進
- 産業観光に向けた3M運動の拡充
- 産学連携製品の開発支援
- 商工業融資の充実・すみだブランド強化・シニア人材の育成・活用

- 次世代ものづくり人材の育成支援
- 将来対策・早稲田大学及び他の大学等との連携強化
- 国際ファッションセンターへの支援スキームの見直し検討

### ◆健康づくり

- 健康寿命の延伸(健康づくり推進と推進リーダーの育成)
- 食育の推進・区民健康診断カルテの有効活用・生活習慣病(糖尿病等)対策
- がん検診の受診率向上
- かかりつけ医と病院との連携強化

### ◆教育

- 校内LANの整備
- (仮称)墨田区総合体育館の利用サービス向上の検討

墨田区総合体育館完成予想図



- 中央図書館整備事業
- 小中学校トイレ洋式化事業の促進
- アスベスト撤去事業の促進
- 新たな区立学校適正配置の推進
- 認定子ども園の推進
- 小中学校の学力向上施策の充実
- 私立幼稚園等の園児の保護者に対する支援の拡充
- いきいきスクール施策の充実
- 幼小中一貫教育の推進
- 小中学校の校庭芝生化の推進



曳舟小学校

- 屋外体育施設の充実(総合運動場等)
- 体育協会への支援強化
- 学校校庭の夜間照明設置
- 小中学校の英語教育の充実
- 外手小学校と若宮公園との連携強化

### ◆福祉

- 心身障害児療養施設(第2みつばち園)の整備推進
- 心身障害者通所厚生施設(第2はばたき福祉園)の整備促進
- 知的障害者就労支援施設の整備推進
- 老朽児童館等の整備
- 放課後子供プランor学童クラブの整備
- 交通バリアフリー化(JR両国駅東口、都営地下鉄本所吾妻橋駅)の整備推進
- グループホーム・ケアホーム整備推進
- 地域包括支援センターの充実
- 認知症対策の充実・厚生会館の改築(移設)の検討
- 認証保育園保護者の負担軽減
- 在宅介護、在宅医療の充実
- 第4期介護保険事業計画策定に向け保険料軽減策の検討とサービスの充実
- シルバー人材センター事業の拡大
- 高齢者、生活弱者への総合的支援

### ◆観光

- 区内循環バスの実現
- 墨田区文化観光協会の自立化
- 観光案内所の増設・北斎館(仮称)建設の推進と事業内容の検討
- 観光プラザの設置・水運利用の観光施策推進

### ◆環境

- 集団回収支援事業の充実
- ヒートアイランド対策の推進
- 地球温暖化対策への助成強化
- 緑化事業の推進
- 「観光ふれあい館」事業の内容等検討

### ◆その他

- 庁舎リフレッシュ計画の推進
- 路上喫煙等防止対策事業
- 男女共同参画推進プランの見直し
- 「すみだやさしいまち宣言」10周年に向けての施策充実
- NPO活動への支援
- 石景山区・西大門区等の健全な友好交流の促進

# 第4回定例会での質問概要

(平成20年11月26日～12月10日)

## 代表質問



木内 清

### 1、今後の景気動向と来年度予算編成への基本的な考え方について

**問** 墨田区は、一定の財政見直しのもと、基本構想の着実な推進に向けて動き出そうとしているが、百年に一度といわれる景気の減速が報じられているなかで、来年度予算はどのような考え方で編成していくのか。

**答** 景気の減速傾向が顕著となり、その影響も拡大する傾向を示しており、本区においても来年度の歳入環境は極めて厳しいものと想定している。

**問** 来年度の予算編成にあたっては、事業の優先性を吟味した上で、施策の効率性を高めることや事業の見直しなど、行財政改革の取り組みを一層推進することにより、健全財政を確保しつつ、当面する様々な行政需要に適切に対応することを念頭に予算編成作業を行いたい。

**答** 本年度の財政調整交付金の動向は、調整交付金の動向は、現時点でどのような見直しになっているか。

**答** 交付金は、固定資産税、市町村民税、法人分、特別土地保有税などを調整財源としているが、固定資産税については今年度と同程度の収入が見込まれるものと、市町村民税法人分は今の経済情勢からすると相応の減少は避けられないものと考ええる。十二月下旬には都から財政調整フレームが示されるが、本区の交付額についても一定程度の減額は考慮せざるを得ないと考えている。

**問** 来年度予算の重点事業・新規事業は何か。

**答** 来年度は、どのような事業に重点をおき、また、新規に実施しようとする事業は何か。

**答** 歳入環境は極めて厳しいことが予想される中で、具体的な新規事業等については説明できないが、第一に、まちづくりなどの基本計画事業の着実な推進、第二は、三年後に開業となる新タワー関連事業の推進、第三には当面の緊急課題である学校を含め

### 2、待機児童解消緊急三カ年計画について

**問** 二十一年度前期が終了する「次世代育成行動計画」の保育所整備目標値達成状況を踏まえ、今後の保育計画をどのように検証・分析しているか。

**答** 前期計画における保育所整備計画では、育正保育園、こひつじ保育園の二園を開園し目標は達成しているが、入所希望者が予測を超え、また、東京スカイツリー建設、東船場地区再開発などにより、保育需要は更に高まると推測されるため、後期計画の策定にあたっては、区立保育園の改築に伴う定員増及び認証保育所の計画的な整備誘導、更に公共用地を活用した認可保育園の整備も視野に入れ、引き続き重点課題としていく。

**問** 社会保険審議会が策定した「次世代育成支援のための新たな制度設計に向けた基本的な考え方」に基づき、長期的な視点で保育のあり方についても検討する。

**答** 現在の保育需要の認識とその実施の可能性は、保護者の中には、延長保育、一時保育、病後児保育等の要望も潜在していると聞く。施設面の安全、人的配置等の課題も多いとは思いますが、現在の保育需要をどのように認識し、また、その実施の可能性についてどのように構想しているか。



江東橋保育園分園亀沢

**問** 来年度に、延長保育は公立保育園で三園拡大し、私立保育園で運用している一時間単位のスポット延長保育も、指定管理者園で実施する方向で検討する。また、在宅子育ての方から要望の多い一時保育者、児童館数館で実施する方向で指定管理者と調整している。病後児保育については、緑三丁目に誘致する民営民営の保育園で、墨田医師会とも調整し二十二年開業に向け実施可能となるようにしたい。

**答** 現在、「保育ママ制度」は当初予定の実現に至らない状況であるが、これは、保育者に精神面も含め過重な責任を負わせている、住宅環境が厳しくなかなかな預かれない、といった実情があるからだと思う。次世代育成行動計画の後期見直しの中で方向転換を図り、例えば、コミュニティ・ビジネスとしての「共同保育所」なども検討すべきだと考えるが、区長の見解を伺う。

**答** 保育ママは、家庭的な雰囲気の中で少人数の保育を希望する保護者のニーズもあることから、保育ママの負担軽減について公立保育園と連携する体制を整えることなどにより、引き続き増員に努めたい。

**問** 「提案のあった共同保育所」については、子育て支援総合センターで育成している子育てサポーターの活用や、NPOが実施している「すみだ子どもサロン」での一時保育の実績なども参考に、後期計画策定の中で可能性について検討したい。

### 3、(仮称)環境ふれあい館について

**問** 東京スカイツリーの開発にあわせ、押上駅前建設する新しい環境ふれあい館は駐輪場と一体的な基本設計が固まり、二十四年度開業の予定で整備を進めることになっているが、これは、墨田環境基本計画を国内外に発信する重要な施設だ。世界の注目を集めた実績をもつ「雨水利用」の世界の注目までの環境に対する努力が十分に生かされ、環境対策は墨田区だという自信をもて進めていただきたい。また、タワー関連開発についても、最先端の環境対策をタワー事業者に求めることも大切なことだが、現在、事業者にもどのような指導をすべきなのか。

**答** 環境ふれあい館の基本構想と整備方針については、基本的な考え方は、水環境、大気の循環及び緑の役割などを体験学習できる施設とする。環境にやさしい「まちすまみ」の取り組みを国内外に発信し、地球環境保全のシンボルとなるような施設を考えている。環境に関する交流の拠点とするとともに、押上・業平橋地区をもう一つの観光スポットにし地域の活性化にも貢献したい。

**問** タワーの関連開発については、二千六百三十五トンの雨水貯留槽の設置、敷地面積の三〇%近くの緑化計画を指導により計画させた。東武鉄道をはじめとする事業者には、環境省の「グリーン・まちづくり推進事業」及び国土交通省の「住宅・建物・省・二酸化炭素・ゼロエミッション」の申請を指導し、この中で、自然エネルギーの有効利用、ヒートアイランド対策など最先端の環境性能を持った開発を行う計画となっている。

### 4、学力向上のための施策について

**問** 教育長に伺う。区では、平成十七年度に墨田教育研究所を設置され、「学力向上新すみだプラン」のもと教育委員会が、学力向上プロジェクトを実施しているが、本年四月に実施された国の学力調査の結果をみると、先述の我が区が視察した秋田県と比べると程遠い状況にあり、大いに課題があると考ええる。今までの学力向上策の成果と検証についてどう受け止めているか。

**答** 区の学習状況調査では、全学年を通じて教科数三十のうち二十九科目で目標値を上回るまでになり、一定の成果が見られるものと考える。また、区の向上策の指標である「目標に向けて」普及からコアと学習している「中学三年生の割合も増加しており、学習意欲の向上も成果が現れている」とし、文部科学省の「全国学力・学習状況調査」の結果をみると、本区の小中学生の平均正答率は全国平均レベルに達しているが、トップの秋田県等と比べると大きな開きがあり、今後の課題として受け止めている。一人ひとりの実態に合わせた指導法の改善を体系的に行い、引き継いでいくことで学力の向上を計りたい。

**問** 教育委員会が、各学校の抱える課題に、対して実効性のある支援を行い、先生方の授業力を鍛える学校教育が展開される必要があると考えるが、学力向上のための学校教育の改善について、教育委員会の果たすべき役割と、人的支援や予算の重点化について考えを伺う。

**答** 各学校が抱える個別の課題に対し、教育委員会がチームで学校を訪問し、継続的に指導、助言を行う「学力向上訪問」を実施したり、ボランティア、地域の力を活用した人的支援の充実を図り、また、「学校ICT推進計画」を策定し、授業力の一層の向上や教育環境の充実に向けた実効性ある施策を展開していく。また、授業改善の補助金についても、効果を見極めた上でより効果的な支援となるよう工夫していく。

**問** 子どもの教育に第一義的な役割を持つのは保護者であり、教育の原点である家庭教育の重要性は、私も日頃から声を大にして申し上げているが、区は家庭教育支援の取り組みの方向性と具体策について伺う。

**答** 区の学習状況調査の結果から見て、家庭における学習時間と学力平均正答率は相関関係にあることが分かっており、大きな課題として認識し早く解決していかなければならないと考えている。今後とも、子どもたちのバックグラウンドを見据えた個別的・具体的な支援の取り組みを展開していく。

### 5、国際ファッションセンターについて

**問** 国際ファッションセンターは、現在、業績が一応順調な軌道に乗ってきたかと思うが、過去十五年間の支援の変遷について区長はどのように総括されているか。

**答** 国際ファッションセンターは、経済状況が好調な中で計画されたが、バブル経済崩壊の逆風を受けてのスタートとなった。区としても、会社経営の安定化を図ることを第一に考え、平成五年には十四年間の地代免除、平成十年には建設資金として五十億円の低利融資を議会の決定をいただきながら対処してきた。しかし、区の財政が極度に悪化したため、財源対策として当初貸付けのうち二十五億円を繰り上げ償還するよう会社に要請し、その代替措置として会社に対する利子補助と、金融機関に対する損失補償を行った。その後、会社の不動産事業が順調に推移し、開業後六年目に繰越損失を解消し安定した



国際ファッションセンター

**問** 地域の方々が、様々な形で学校教育を支援したり、また、学校が地域に貢献するなど学校と地域の新しい関係を構築していくことが目標として掲げられているが、区においても、緑小学校や第三五福小学校で実施している「いきいきスクール」、両国中学校での「正月特訓」など、地域が学校を支えるという関係が広がっている。学校と地域の新しい関係づくりに対する教育委員会の役割と何ができるかを伺う。

**答** 「いきいきスクール」や学習塾を活用した「正月特訓」など、子どもたちを地域ぐるみで育てていく機運が盛り上がりつつあり、これらの取り組みの成果を注視し、限られた教職員数では手の届かない部分を地域の協力によってサポートしていただくことに感謝するとともに、学校の教育活動を体系的に支援する仕組みをぜひ広めていきたいと考えている。学校支援地域本部「の立ち上げ」を検討している。その中で、学校教育に必要なニーズを組み合わせ、地域のボランティアを募集し、地域コア・ネットワークが核となって学校とボランティアをつなぎ、学校の教育活動を支援する仕組みをぜひ構築していきたい。

**問** 今後の見直しの中で会社の自立化が進むことにより、ビル賃貸人や株主からの要求が直接的に経営陣に持ち込まれ、自己責任が一層問われることになる。そこで経営基盤が揺らぐことも懸念される。このような状況になった場合、区として支援はできないかと思うが、その可能性について伺う。

**答** 一一定以上の留保金の確保が必要だが、当面の好調な経営状況を活かし、区の長期貸付についても、これまでの基本枠が維持できれば経営基盤に大きな変化はないものと推測している。

**問** FIFの実績、業務に対する区の見解は何か。

**答** ファッション産業人材育成機構(FIF)については、開始以来の受講生数、区内企業からの受講者の少なさ、また、受講後の区内産業への還元など、実績や見通しが期待どおりでないという点も聞かれています。評価をしたいと思います。

**問** デザイン技術教育や人材の創出を目的として設立されているが、特に高いレベルを指した設定となっており、受講生が限られた範囲にとどまることはやむを得ない面もある。平成十七年度から、一部の講座について区内在住・在勤者に対する補助制度を実施しているが、実績は増加傾向にあり長期的な人材面においては区内ファッション産業に相応しい貢献ができていないと考える。FIFは高度な専門教育研究機関という位置づけから、収益性を求めることが極めて困難であり、国際ファッションセンターの事業として路線転換することは難しいものと考えている。

# 構想から行動へ!! すみだ自民党



中村 光雄  
両国4-7-10-403  
3633217870

### 『初志貫徹』

勇気ある発言、責任ある行動、確かな決断、初心を忘れず、皆様のために働くことを生甲斐に全力で仕事に邁進します。



西原 文隆  
押上1-25-5  
362219570

### 汗と、まごころの政治

東京スカイツリーの建設がいよいよ本格化しました。これを起爆剤として、区内全域に波及効果が及ぶよう頑張ります。



瀧澤 良仁  
墨田5-33-4  
361114003

### 子どもと高齢者の生活を守る

身近な子育てと高齢者施策は区の仕事。生活の安定と安心を区民が納得いくまで追求し続けてまいります。

あけましておめでとうございませう  
年賀状などの事項の挨拶状は、公職選挙法により禁止されておりますので、本紙上をもって新年のご挨拶とさせていただきます。



出羽 邦夫  
八広4-11-19  
361615834

### 夜明けの来ない夜は無い

世界中が暗夜に包まれています。墨田区には「東京スカイツリー」の光明があり、この明かりが区内全域に当たるよう、努めます。



木内 清  
本所2-9-5  
362418235

### 『真目清心』

墨田区の将来を虎視、区民にとって何が大事かを考え、着実に実現する。この姿勢で行動してまいります。ご指導くださいませ。



坂下 修  
向島3-18-10  
363217870

### 子育て支援、高齢者対策に全力を

いま緊急の課題は子育て支援と高齢者対策です。そのために、全力を尽くして行財政改革に取り組んでまいります。



中沢 進  
堤通1-5-9  
361110740

### 子どもと高齢者を守る

私立幼稚園児の補助金増額、特養老人ホームの充実に全力投球します。そのための財政改革をやりぬきます。



桜井 浩之  
立花5-28-3  
363117757

### 意志あるところに 道あり！

志を抱き、強い意志を持ってすれば、どんな困難な道も開かれる。本年も、問題解決に向け、全力で取り組みます。



林 恒雄  
江東橋1-8-7  
363111934

### アメニティ(快適な)墨田の実現

創造元年。医療・リハビリ・図書館・保育園・観光拠点を巡回するエコバスの実現、観光経済拠点を各所に漲らす。



沖山 仁  
京島1-39-1-918  
361611050

### 積極的な 行動を！

お願いより、まずは感謝のこころで 初詣。



田中 邦友  
八広1-39-17  
361617014

### 夢と希望の持てる墨田区を！

基本計画の着実な推進のため、区民との協働を前提に『区民が主役の区政』を目指して取り組んでまいります。

### すみだ区政豆知識

年間の区議会開催の予定です。ぜひ、傍聴にお越しください。

- 第1回定例会(2月～3月)  
区長の所信表明の後、本会議質問があります。
- 平成21年度予算特別委員会(第1回定例会の期間中)  
議員の半数で構成されています。
- 第1回臨時本会議(5月下旬)  
各常任委員会は任期が1年間のため、この臨時本会議で、委員の差し替えがあります。
- 第2回定例会(6月)
- 第3回定例会(9月)
- 平成20年度決算特別委員会(10月)  
議員の半数で構成されています。
- 第4回定例会(11月～12月)
- その他、各特別委員会や付属機関の会議が適時開催されます。



福田はるみ  
業平4-5-16  
362518139

### スマイル・すみだ

みんなが笑顔でいられる街「すみだに住んで良かった!」と思えるまちを、区民の皆さんと一緒につくっていききたい、そう思います。お力をおかください。



山本 亨  
向島5-42-3  
362210010

### 墨田の将来にとって 大切な年

課題山積の区政。今年も大好きな“すみだ”のために、一生懸命働きます！皆さんの声をお聞かせください。



樋口 敏郎  
八広3-6-3  
361714129

### まちづくり ひとつづくりに全力！

世界一のタワーと墨田区を目指し、皆様が活力と活気をみなぎらせ、笑顔で暮らせるまちづくり・人づくりに全力を尽くします。